

エラー内容：仕口有効断面積が未設定です。

⇒ 加工生成実行時に、「構造計算マスター⇒断面欠損⇒端部仕口タブ」の設定をみて
 端部仕口の有効断面積を算出しており、欠損はあるはずなのに仕口有効面積がない場合には
 注意喚起としてエラーを表示するようにしています。
 マスターが適切に設定がされているかご確認ください。

ただし、現状はマスター設定手順書に記載している仕口しか
 断面欠損マスターとの連携に対応していないため、
 マスターを設定してもエラーが表示される場合があります。
 その場合は、お手数ですが材属性の構造計算タブの端部仕口欄で
 有効材成、有効面積を手入力で設定してご対応をお願い致します。

なお、「仕口有効面積が未設定です。」のエラーについては、
 構造計算のエラーの為、加工データの出力には影響ありません。

